



試験報告書

中部製砂株式会社 殿
鳥取県東伯郡三朝町福本463-3

試験品内容： [種 別] JIS A 5308:2019 附属書A「レディミクストコンクリート用骨材」
細骨材 砂（山砂、加工砂）✓
[採 取 日] 2023年10月2日
[産 地] 東伯郡三朝町福本463-2
[採 取 場 所] 東伯郡三朝町福本463-2 ✓

試験項目： 1. 骨材のアルカリシリカ反応性試験（モルタルバー法）

受領日（試料持込日）： 2023年10月10日

試験日： 2023年10月10日 ～ 2024年4月17日

試験結果： 次頁以降のとおり

特記事項： ー

試験実施場所：一般財団法人 日本品質保証機構 関西試験センター 試験室

- (注) 1. 上記試験品は、試験申込者により試験実施場所へ持ち込まれたものである。
2. 試験品内容等については、試験申込者提出の試験申込書に基づき表記したものである。
3. 試験結果は当該試験品に対しての結果であり、製品すべてを保証するものではありません。

試験の結果は、上記のとおりであることを報告します。

2024年4月23日

大阪府東大阪市水走3丁目8番19号
一般財団法人 日本品質保証機構
関西試験センター

所 長 佐野 弘明

技術管理者 那良 時義



この試験報告書の転載、一部分の複製をするときは、事前に当機構の承認を受けてください。
尚、報告書には改ざん防止策を施しています。

一般財団法人 日本品質保証機構

1. 骨材のアルカリシリカ反応性試験（モルタルバー法）

(1)試験方法 JIS A 1146:2022「骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(モルタルバー法)」による。
 ・粒度調整した代表試料の粒度分布：粒度区分A
 ・湿度95%以上を確保した手段：吸取紙による被覆及び容器底面の水張り

(2)使用したセメント ・種別：普通ポルトランドセメント
 ・販売会社名：一般財団法人セメント協会
 ・酸化ナトリウム(Na₂O) 0.27 %
 ・酸化カリウム(K₂O) 0.38 %
 ・全アルカリ量(R₂O) 0.52 %
 ・水酸化ナトリウム水溶液を加えた後のセメントの全アルカリ量：1.2 %

(3)判定基準 骨材のアルカリシリカ反応性の判定は、供試体3本の平均膨張率が、測定材齢26週で0.100%未満の場合は、「無害」とし、0.100%以上の場合は「無害でない」とする。

[備考] なお、測定材齢13週で0.050%以上の膨張を示した場合は、その時点で、「無害でない」としてもよい。測定材齢13週で0.050%未満のものは、その時点で、「無害」と判定してはならず、測定材齢26週まで試験を続けた後に判定しなければならない。

(4)試験結果

膨張率 (%)	測定材齢	脱型時	2週	4週	8週	13週	26週	判定
	試験No.							
	1	—	0.015	0.016	0.020	0.024	0.026	無害 ✓
	2	—	0.019	0.019	0.023	0.028	0.029	
	3	—	0.016	0.016	0.021	0.026	0.028	
	平均	0.000	0.017	0.017	0.021	0.026	0.028	
外観観察		異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	

